

経営にあたって

本校の教育目標

一人一人が「よく生きる」豊かな学園の創造

「共働・共励」 「共鳴・共感」

1 経営の基本的な考え方

(1) 生徒のための学校づくり

生徒のための学校づくりに専念し、活力に満ちた生徒活動によって学校の活性化が図られる校風の樹立を目指したい。

生徒会テーマ「NO LIMITS ～新たな挑戦心を胸に～」のもと、学級、学年、全校が活力に満ちた自主的な活動を展開し、それぞれが自分たちの社会（集団）であることを自覚し、自分たちの力で楽しい学級、住みよい学校づくりに取り組む学校文化を創造したい。

(2) 生徒にとって最も適切な手だてを考え、エネルギーを傾注する教師集団づくり

よく生きたいと願い努力する生徒を育成するためには、教師一人一人が生徒に熱い思いを寄せて学習指導や生徒指導等のあらゆる指導にエネルギーを傾注することが最も大切なことである。

職員のテーマ「ALL for ONE, ONE for ALL」のもと、意欲・情熱(Vitality)、専門性(Speciality)、創意・独自性(Originality)、人柄・人間性(Personality)をもった輝きに満ちた教師集団づくりを目指して努力したい。

(3) 開かれた学校づくり

家庭、地域社会や関係諸機関と連携を図り、全てを巻き込んで生徒をはぐくんでいきたい。また、連携を図るために、情報の発信と受信に積極的に努めたい。

2 教育目標と指導の重点

営々と積み重ねてきた学校文化を基盤にし、さらなる深化と拡充を願って教育目標を掲げた。教育目標のキーワード「よく生きる」は有史以来人類が問い続けてきた大きな課題であり、永遠の課題である。本校の教育では、自己を見つめ生涯にわたって「よく生きる」ことを求め、努力し続けようとする生徒をはぐくむことにその目標があると考えます。

また、社会や保護者が学校教育に求めているものを的確に把握し、生徒の実態に即した目標を掲げて営みを展開することも大切なことである。

社会や保護者が求めるものと生徒の姿から求められるものを次のようにとらえた。

(1) 社会や保護者が求めるもの

社会は極めて激しく変化し、その社会を生きぬく確かな力をもった生徒の育成を求めている。確かな力とは、豊かな心を持ち、健康で知性に富み、力強く邁進する力である。特に人とかかわる力をはぐくみ、知的好奇心に満ちた生徒の育成は重要な課題である。学校における生徒の安全・安心を確保しながら、夢や目標を持ち、諸課題に果敢に立ち向かい、自分のよさや可能性を伸長させながら、明日を支える活力に富んだ青少年の育成を願っている。

(2) 生徒の姿から求められるもの

生徒は明るくあいさつを交わし、思いやりのある行動をとることができる。また学習や体力づくりやボランティア活動等に進んで取り組むことができる。

これまで培われてきた生徒の力をもとに、「豊かな心」「健やかでたくましい体」「確かな学力」等のさらなる飛躍を求めて努力する生徒をはぐくんでいきたいと願っている。

そこで、目標具現化のために、次の四つの育成を指導の重点としたい。

①自主自律の力 ②自ら学ぶ意欲 ③思いやりの心 ④健やかな体

3 本年度の重点

(1) 「私やります」の心をもって、自らを変えていく生徒の育成（自主自律の力）

校訓「よく生きよ」を心に刻み、充実した生き方をしていくためには、自ら積極的に物事に取り組み、自らを向上させていこうとする心が大事である。「私やります」の心をはぐくみ、意欲的に物事に取り組む生徒の育成に努める。

- ① 苦しさに耐え、意欲をもって学習と諸活動に取り組む生徒
- ② 自己を理解し、自分の将来について幅広く考える生徒
- ③ 生徒会のねらいを理解し、その一員として集団を高めるために努力する生徒

(2) 「学ぶ喜び」を体得できる学習活動の推進（自ら学ぶ意欲）

生徒が興味をもち、さらに学びたい・さらに取り組みたいという学習意欲を引き出すことは、学ぶ喜びを体得し学力を形成するために欠かすことができない。それには、生徒一人一人のよさを引き出し、認めてほめる指導を展開することが重要である。

生徒が主体的に学習活動に取り組み、学ぶ喜びを引き出すことができるような学習指導を展開する。

- ① 生徒のよさを引き出す活動を保障した学習指導
- ② 認められほめられて、意欲的に喜んで学びを深化させる学習指導
- ③ 知識や技能を用いて思考し、判断して表現できる場と時間を保障した学習指導
- ④ 研究指定の趣旨にそった学習指導の構築と成果の活用

(3) 互いの立場を尊重し、認め合える心の育成（思いやりの心）

いろいろな教育活動を通して、生徒の感性を磨き、思いやりの心で互いを尊重し合って生活できる生徒の育成に努める。

- ① 人間の弱さが分かり、互いの立場を尊重し助け合って生活できる生徒
- ② 働くことの尊さが分かり、社会奉仕の精神を養い実践に移すことができる生徒
- ③ 大曲中学校に誇りをもち、学校文化をよりよいものにしようと努力する生徒

(4) 健康の喜びが分かり、健康の保持増進に努める生徒の育成（健やかな体）

健康は、あらゆる活動の基盤である。健康であることの喜びが分かり、健康や安全確保に関心をもって自ら取り組む生徒の育成は極めて重要なことである。生徒が主体的に取り組むことができるような支援をする。

- ① 運動することが好きで、体を鍛えることに自ら取り組む生徒
- ② 生活のリズムを整え、健康課題の解決に取り組む生徒

(5) 社会の変化に即応した職員研修の推進（資質の向上）

本校の合い言葉である「共働・共励」「共鳴・共感」を大切にしながら、社会の動向、地域社会や保護者の要請を的確に把握し、教育課題を解決できる教育活動の在り方について幅広く研修に努める。

- ① 個の取り組みのよさを共有し、活用しながら指導力を高める研究実践の推進
- ② 指導力を高めるための授業研究の推進
- ③ 新学習指導要領を踏まえた教育内容の改善とその対応についての研修
- ④ 研究指定の趣旨を生かした授業構築についての研修

学校経営全体構想

教育目標

日本国憲法・教育基本法

本県学校教育が目指すもの 豊かな人間性をはぐくむ学校教育

- I 思いやりの心を育てる
 - 1 人間愛の大切さの体得
 - 2 開かれた心の育成
- II 心と体を鍛える
 - 1 生きぬくたくましさの育成
 - 2 働くことの喜びの体得と意義の理解
- III 基礎学力の向上を図る
 - 1 自ら学ぶ意欲と態度の育成
 - 2 児童生徒の個性と能力の伸長
- IV 教師の力量を高める
 - 1 幅広い識見と教育愛のかん養
 - 2 社会の変化に即応した研修の充実

生徒・家庭・地域の実態と要望
学校評価・学校評議員会の提言

南の学校教育の重点

- 1 特色ある学校づくり
- 2 心豊かでたくましい児童生徒の育成
- 3 確かな学力の向上
- 4 実践的指導力の向上

大仙市の教育目標

生きてはたらく知恵を育み、創造力にあふれる人づくり

- ・共に支え合う力の育成
- ・創造的に生き抜く力の育成
- ・考え、生かす力の育成
- ・開き、信頼される学校

学校教育の基本方針

学校力を高め、家庭・地域社会に信頼され、子どもたちの人間力を確かなものにする学校教育

■学校教育の重点■

- 1 子どもたちにとって楽しく明るい幼稚園・学校づくり
- 2 創意工夫を生かした特色ある幼稚園・学校づくり
- 3 学力・心力・体力がステップアップできる幼稚園・学校づくり
- 4 家庭や地域社会と一体となった安全・安心で開かれた幼稚園・学校づくり

一人一人が「よく生きる」豊かな学園の創造

共働・共励

共鳴・共感

指導の重点

自主自律の力

自ら学ぶ意欲

思いやりの心

健やかな体

本年度の重点

- 1 「私やります」の心をもって、自らを変えていく生徒の育成
- 2 「学ぶ喜び」を体得できる学習活動の推進
- 3 互いの立場を尊重し、認め合える心の育成
- 4 健康の喜びがわかり、健康の保持増進に努める生徒の育成
- 5 社会の変化に即応した職員研修の推進

研究主題

よりよい生き方を求めて自ら学び共に高め合う生徒の育成
～確かな思考に基づいた表現力を育てる指導の工夫～

生徒を「よく生かす」学校

- ・生徒が主人公として活躍する学校
- ・生徒の考えや心情を大事にする学校
- ・生徒と教師が共に活動する学校

「よく生きる」生徒

- ・お互いの立場を尊重し、協調していく生徒
- ・言動がきびきびしていて、感じのよい応対をする生徒
- ・心身ともに健康で、常に明朗な生徒
- ・将来に希望をもち、絶えず向上を目指して励む生徒
- ・物事を広く、深く考察し、真実を求める生徒
- ・探究心が旺盛でねばり強く研究を続ける生徒
- ・生活に張りをもち、時間を有効に使う生徒
- ・自分から進んで行動し、自分の役目を果たす生徒
- ・汗して働くことを喜び、最後までやり通すことができる生徒

生徒を「よく生かす」教師

- ・自らを律し、絶えず研修に努める教師
- ・生徒理解に努め、どの生徒にも公平に接する教師
- ・教えることよりも、育てることに努力する教師
- ・温かさや厳しさを併せもつ教師
- ・健康で明るく、ユーモアのある教師
- ・物事を正しく判断し、実践力のある教師
- ・叱責・説諭よりも賞賛によって生徒にやる気を起こさせる教師
- ・生徒と共に活動し、よく話し合える教師

本年度の重点・具現化構想

－共働・共励－

一人一人が「よく生きる」豊かな学園の創造

－共鳴・共感－

自主自律の力

自ら学ぶ意欲

思いやりの心

健やかな体

本年度の重点と具体的施策

<p>「私やります」の心をもって自らを変えていく生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自発的・実践的な活動の場の保障と充実 ・生徒の創意工夫を生かした自発的・自治的な活動の積極的な推進 ・望ましい人間関係の中で自己実現を図ろうとする態度を育てる指導の充実 ・自らの生き方を考え、行動する態度や能力を育成する特別活動の充実 ・一人一人のよさや自分らしさを認識し、発揮できる場の保障と工夫 ・働く意義を実感できる体験的な活動の充実 	<p>「学ぶ喜び」を体得できる学習活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいを明確にし、基礎・基本を押さえた指導の充実 ・課題意識を大切に、学習意欲を喚起するとともに、学ぶ喜びを味わわせる指導の工夫 ・一人一人のよさを認め、少人数指導やTTなどの指導方法や指導体制の工夫改善による個に応じた指導の推進 ・各教科の学習が生きて働く総合的な学習の時間の推進 ・学校図書館を活用した指導の在り方の工夫 	<p>互いの立場を尊重し、認め合える心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と生徒、生徒同士の触れ合いを基にした温かな人間関係の醸成 ・生徒の実態、教師、地域社会の願いを踏まえた教育活動全体で行う豊かな人間性をはぐくむ道徳教育の充実 ・一人一人の生徒の自尊感情や自己有用感を高め、自己指導能力を育成する生徒指導の推進 ・学校、家庭、地域社会との連携を図り、豊かな体験活動を通じた教育活動の推進 	<p>健康の喜びがわかり、健康の保持増進に努める生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育、体育的な学校行事、清掃活動、部活動、歩くなど日常的な学習や活動を通じた健やかな体づくり ・睡眠・休憩を十分取り入れた規則正しい生活リズムの構築 ・バランスのとれた学校給食を通じた食育の推進 ・危険を予測し回避する力を高める安全指導の推進 	<p>社会の変化に即応した職員研修の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の動向、地域や保護者の要請等を的確に把握した研修の推進 ・教育目標の具現化や研究主題の達成に向けた計画的、組織的な校内研修体制の確立と研修の充実 ・課題を明確にした、研究内容の具体化や手だてを確立した研究の推進 ・新学習指導要領を踏まえた教育内容の改善とその対応についての研修 ・スクールカウンセラーを活用した今日的な課題に対応した研修の充実
---	--	--	--	--

よりよい生き方を求めて自ら学び共に高め合う生徒の育成

各教科・領域等における実践事項

<p>教科指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要感のある学びにつながる指導方法の工夫改善 ○ねらいと評価、基礎・基本を押さえた指導の充実 ○課題意識を大切に、学習意欲を喚起するとともに、学ぶ喜びを味わわせる指導の工夫 ○言語活動の充実を重視し、生徒同士が高め合う授業の実践 	<p>生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の生徒の自尊感情や自己有用感を高め、自己指導能力を育成する生徒指導の推進 ○一人一人のよさや自分らしさを認識し、発揮できる自主的・実践的な活動の場の保障と工夫 ○集団生活を通して自己の存在感や生徒相互の連帯感を実感し、他を思いやる心や態度が身に付く指導の工夫
<p>道徳</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒の実態、教師や地域社会の願いを踏まえた教育活動全体で行う道徳教育の充実 ○学校、家庭、地域社会との連携を図り、豊かな体験活動を通じた道徳実践力の向上 ○各教科・領域・総合的な学習の時間との関連を図り、互いの考え方や感じ方を受け入れ、伸び伸びと表現できる授業展開の工夫 	<p>進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○将来の生き方を考えることができる態度や能力を育成する進路指導の充実 ○家庭や小学校及び高等学校との連携を深めた継続的計画的な進路指導の推進 ○自己の生き方を自覚し、意欲的に働く意義を実感できる体験的な活動の充実
<p>特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒の創意工夫を生かした自発的・自治的な活動の積極的な推進 ○話し合い活動を積み重ね、諸課題に対し、積極的にかかわる態度の育成 ○自己の生き方を考え、行動する態度や能力を育成する特別活動の充実 ○温かな人間関係の中で自己実現を図ろうとする態度を育てる指導の充実 	<p>読書指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○意図的・系統的な朝読書の実施 ○読み聞かせや読書集会など各学年に応じた読書指導の充実 ○図書館ボランティアの活動や親子読書の推進を通じた家庭や地域社会との積極的な連携
<p>総合的な学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各教科等で学んだ知識や技能などが生きて働く総合的な学習の時間の推進 ○3年間の学習を見通し、各学年の資質・能力に応じた指導方法の工夫改善 ○自己の生き方について考え、周囲とのかかわりを考えながら、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度や能力の育成 	<p>家庭地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校、家庭、地域社会との連携を図り、豊かな体験活動を通じた道徳教育の推進 ○「開かれた学校」を目指した広報・啓蒙活動の推進と教育実践 ○家庭や地域の教育力を生かした豊かな教育活動の実践 ○PTA学校公開日やみんなの登校日、学校アンケートの活用や学校評議員会の効果的な在り方、連携の工夫

学年・学級での指導と実践